



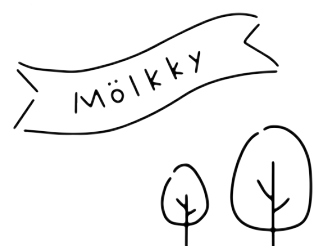
複数本倒れたら 本数＝得点

写真の場合は10本のスキットルが倒れているので「10点」を加算します。完全に倒れているものだけを数えます。



1本だけ倒れたら 書かれた数字＝得点

写真の場合は「9」と書かれたスキットルだけが倒れているので「9点」を加算します。



参考 一般社団法人モルック協会
公式ホームページ



モルックは 下から投げる

モルックの持ち方にルールはありませんが、投げるのは必ず下から。狙いを定めるのが、簡単そうに見えて意外と難しい。



決められた位置から 投げる

地面に置かれたモルックを投げる位置に触れたり、踏み越えたりするのはNG。



目指すのはぴったり 50点

点数が50点を越えてしまった場合は、25点に戻ってやり直しとなります。

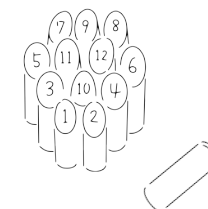
知っておきたい モルックのルール。



モルック（投げる木の棒）を3～4メートル先のスキットル（ピン）めがけて投げて、その倒れた内容によって加算していきます。倒れたスキットルは倒れた地点に再び立て、再びモルックを投げるを繰り返し、先にぴったり50点になった方が勝ちです。モルックのルールはとても簡単。だから盛り上がります。

みんなでモルックを やってみよう。

今年4月に結成された氷川町モルック部とスポーツ推進委員の皆さんでモルックにチャレンジ。ゲームが始まると年齢も性別も関係なし。お互いに戦略を考えながら、熱いゲームが繰り広げられました。



氷川町スポーツ協会
モルック部長
ゆきのり
土肥 幸憲 さん（下鹿島）

スポーツ推進委員協議会主催のモルック大会には1回目から参加しています。モルックの魅力はなんと言っても「頭を使うところ」。得点の計算はもちろんですが、スキットルをどう倒すか、それにはモルックをどう投げればいいのかと頭を使います。単純なルールですが、思った通りに進まないのも面白さだと思います。モルック部は4月から活動を始めて、現在13人で活動をしています。これからも子どもから大人までいろいろな人々とモルックを楽しんでいきたいですね。

モルック部のお問い合わせは生涯学習課まで

気軽にモルックを楽しむ。

生涯学習課では、モルックセットを無料で貸し出しています。初めてでルールなどがわかりにくい場合は、スポーツ推進委員が伺い、ルールの説明や点数の付け方などをフォローします。電話または窓口でお気軽にお問い合わせください。

問 生涯学習課 ☎0965-52-5860